ぼくが処刑される未来（2012）

メディア 映画
ジャンル ＳＦ　サスペンス　アクション
製作国　日本
色彩　Color
初公開日 2012/11/23
公開情報 東映
映倫　G

【キャッチコピー】
未来と戦え！
生き残るために。

【解説】
　“仮面ライダー”シリーズや“スーパー戦隊”シリーズに続く新たなヒーロー作品を生み出すべく立ち上げられた新レーベル“TOEI HERO NEXT”の第２弾作品。「仮面ライダーフォーゼ」の福士蒼汰と吉沢亮を主演に迎え、凶悪犯罪者を過去に遡って連行・処刑する未来の制度によって身に覚えのない罪で処刑されようとする主人公の生き残りを懸けた戦いを描くＳＦタイムリミット・サスペンス。共演に「ハチミツとクローバー」の関めぐみ。監督は「ウルトラマンメビウス＆ウルトラ兄弟」の小中和哉。
　ある日突然、気づくと取調室で拘束されていた大学生の浅尾幸雄。彼の容疑はまったく身に覚えのない殺人。途方に暮れる幸雄の前に弁護士の紗和子が現われ、事情を説明する。そこは量子コンピュータによって国民が完全に管理された25年後の世界で、幸雄は凶悪犯を過去から連行して処刑する“未来犯罪者消去法”によって逮捕されたというのだ。そして72時間後には公開処刑されてしまう手筈だったが…。

【クレジット】
監督　小中和哉
脚本　長谷川圭一
音楽　遠藤浩二
出演　福士蒼汰　浅尾幸雄
関めぐみ　紗和子
吉沢亮　ライズマン
小西博之　Hiroyuki Konishi
中西良太
中丸シオン　Shion Nakamaru
樋渡真司
近江谷太朗
神保悟志
大浦龍宇一
寺田農

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.